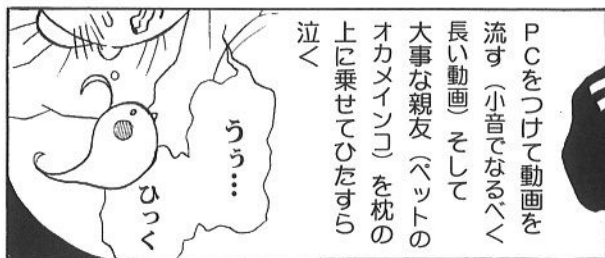


# 毎日ポンコツ⑧

作：うめきち

## 「鍵のあけ方」は、みんな同じじゃないけれど。」



PCをつけて動画を流す（小音でなるべく長い動画）そして大事な親友（ベットのオカメインコ）を枕の上に乘せてひたすら泣く



まずカーテンをしめて部屋を真っ暗にする



ボクは具合が悪い時  
心に鍵をかけて完全武装をする



ほやけた視界に映る親友を見ながらふっと脳裏に「死」という言葉がよぎる

けれどこんな時に実行できる気がないのが唯一の救いかもとも思いつながら眠る



しばらくして…



起きる

むぐり！



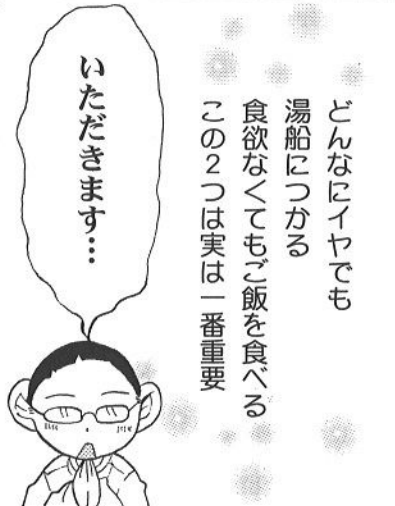
親友からもらって額に入れていたボクの似顔絵や大切な人達からいただいたメッセージカード  
両親の写真を  
ほんやり見つめる  
そして



誰かに電話する時もたまにあるけれど鍵のあけ方を知っているのは自分自身しかいないのだからボクはそれを大切に 忘れずに持つておくのだ



この頃には 心の鍵は外されている  
ボクは具合が悪い時  
こんな風にやり過ごす



いただきます…

どんなにイヤでも湯船につかる  
食欲なくてもご飯を食べる  
この2つは実は一番重要

プロフィール：高2の春に統合失調症と診断され今に至る。

# 「全部にハナマル」



ボクは具合がよい時  
たまに後ろをふり返る



決してなだらかではない道が  
伸びている

たまに  
というか  
しよっちゅうつまずく  
凸凹な道

『ああボクはこの道を  
夢中に必死にもがきながら  
越えて今ここにいるんだ』  
と思う

そして、これからも  
それは続く



歩いたのはボク自身 けれどその  
過程でボクの背中を押ししてくれた  
人達がいることに気づく

1人だと思っていたボクの心に  
生きる希望 がわいてくる



ちよつと前までボクの  
回クセは「死にたい」  
だった

死ぬ…

…死にたい…

けれど  
今は違う



あ——っ！  
よく生きたツ！！

最期の時は そう言って笑おうと  
具合がよい時のボクは考えるようになった  
元気を貯金できるから